

# 本

## 安倍政権の手口は「クーデター」

野中大樹

のなか だいき / 編集部

「なげ、憲法に違反するののか」を「解釈改憲のからくり」として、「昭和47年政府見解の読み替え」、「(憲法)前文の平和主義の切り捨て」、さらに「立法事実のでっち上げ」として整理し、安倍政権の手口がいかにかに「クーデター」であるかを論理的、かつ平易な言葉で解説している。

憲法9条解釈の捏造そのものである。「昭和47年政府見解の読み替え」は本誌でもたびたび取り上げてきたが、本書はこれら核心的な違憲論点を体系的に解き明かしており、そのことが国会審議に与える影響の大きさは、宮崎礼堂・元内閣法制局長官、柳澤協二・元内閣官房副長官補、小林節・慶應義塾大学名誉教授といった安保法制の根本を批判してきた論客たちが推薦者であることが物語っている。

本書は憲法論だけでなく、集団的自衛権行使の必要性などに関する政策論についても丁寧な分析を行なっている。米軍イージス艦防護事例が解釈変更の立法事実たり得ないことの説明は、いたずらに「中国脅威論」や「北朝鮮脅威論」を煽るだけの稚拙な安全保障論に大きな一石を投じるだろう。

戦争法案の阻止にむけた乾坤一擲の書。また、間に合う。

### 私たちの平和憲法と 解釈改憲のからくり

— 専守防衛の力と「安保法制」違憲の証明

著者 小西洋之  
元内閣法制局長官  
元内閣官房副長官補

解説「憲法」を撃退するバイブル!

小林 節 原宿学院大学名誉教授  
弁護士

平易な文章で解釈改憲を完全論破

宮崎 礼堂 元内閣法制局長官  
法政大学法科大学院教授

立法事実なき安保法制の本質を暴く

柳澤 協二 元内閣官房副長官補  
元内閣法制局長官

推薦!!

「私たちの平和憲法と解釈改憲のからくり 専守防衛の力と「安保法制」違憲の証明」

小西洋之=著 八月書館

1500円+税 ISBN978-4-938140-91-5

「合法的手段に訴えて政権を奪うこと。」「クーデター」を「広辞苑」で引くと、そう説いている。不穏な響きを帯びるこの言葉が信念の籠もる声によって国会で放たれたのは、今年3月20日の参議院予算委員会だった。

「安倍首相が行なったことは法令解釈ではない。日本の法秩序を根底から覆すクーデターだ」放ったのは現在、参議院安保法制特別委員会の委員である小

# 非

合法的手段に訴えて政権を奪うこと。」「クーデター」を「広辞苑」で引くと、

西洋之議員(民主党)。本書の執筆者だ。

本書は、集団的自衛権行使が「なげ、憲法に違反するののか」を「解釈改憲のからくり」として、「昭和47年政府見解の読み替え」、「(憲法)前文の平和主義の切り捨て」、さらに「立法事実のでっち上げ」として整理し、安倍政権の手口がいかにかに「クーデター」であるかを論理的、かつ平易な言葉で解説している。